



新社行所
福島縣小名浜町落合51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人芳郎長瀬

◎本社印刷工員
並見習工若干名
希望者は御來社下さい

市町村教育委員會設置に 縣教組は絶対反対

中央に反映方を縣教委に要求

縣教組合では第十四回
委員会議による教育委
員会の市町村設置反対

夏季手當一ヶ月分の支給
予算定員の完全配置など
の五項目にわたる要求書
十五日、縣教育委員會に
提出二十一日までの回答
を要求した

①豫算定員の完全配置を
至急実施されたい、こ
れは六月縣会に於いて
付帶決議として可決さ
れたが、現在の職務の
實態は過重勞力により
苦しんでいるから可急
的補充されたい

②夏季手當一ヶ月分を支
給せられたい、縣條例
により〇・五ヶ月分の
支給を受けたが、更に
〇・五ヶ月分をお益前
に支給されたい

③互助組合の実現を促進
する

④教育委員會市町村設置
の是正を圖ること

⑤九月に人事異動を実施
されたい、四月の異動
で生じた矛盾、不合理
の是正を圖ること

石城海區の
委員會(平)

伊賀氏の人々

高萩精立

(8)

父の光季これを見て
「あゝ、これではおく
れをとるよ」
と思つて、心強くも
「壽王よ、火がよい。
ひと思いに火の中に飛
ひ込む」

一光季討死のこと
と、諒もあらへて教え
ます。壽王は刀を杖に立
ち上り、炎の中に飛び入
ろうとはするけれど、
うふとばかりかね
れ、流石だとびとみかね
て、二度、三度とためら
り

伊賀氏の人々

第三種郵便物認可

小名浜「港祭り」

出場チームの横顔

県下選抜野球大会

第三回小名浜町主催小名浜野球協会並に本社後援の港祭り軟式野球大会は昨年迄招待参加チームを石城地区となし町長杯争奪戦であります。が、本年度より廣く縣下呼びかけ縣下強豪チームに依て覇を争うのであるがこれに伴い新に大優勝旗(高木松吉代議士寄贈)を授けたが、前年迄二連覇の吳羽化学と併せて贈ることになった。また準優勝チームは准優勝盃(藤二雄氏寄贈)も贈られる筈で錦上更に花を添えて参加

チームの意氣を高めている。前年迄二連覇の吳羽化学を始め遠くは東北建設局福島工事事務所(阿武隈川)等の大豪等十三チームに依て行われることになった。

以下参加チームの短評であるが予想の参考として紹介する。

A プロック、植田クラブ 日本水素、常磐イーグルス、全勿来、常磐醸業所、金江名と海通りのA B C ラス入り乱れての激戦が予想されるがやはり常磐鉱業所、全勿来兩者の勝者と日本水素の準決勝となりそう、然し植田クラブもなか／＼捨てがたく昨秋富士野球で本命を喰つて居りまたイーグルスはつい先頃小名浜來征時日本水素を一蹴しているので共に油斷がならない。が、本命を喰つて居りまたイーグルスは始めて居るが、本命と共に本東北建設局福島工事事務所(阿武隈河川)をなつた常磐内郷興業、また地元のバーテン、浜や古河炭礦等の縣下のA クラスがずらと揃い